

人付き合いマナー 返し言葉具体編

返し言葉でトラブルが起こるか起こらないかわかる。

名前（ ）

言い方で好かれるか、嫌われるかの分かれ道となる。どの言葉を使ってもその人の自由。
しかし、トラブルが起こる返し方とトラブルが起こらない返し方があるのはしておいたほうがいい。
なんか、トラブルが多いなあと思っている人。返し方間違えていることが多いです。

①まけたとき

- おまえ、ずるすんなや。
- くっそー、最悪や、最悪。
- 運がわるかったなあ。
- 次、がんばろう。

②勝った時

- やっぱり、お前弱いなあ。
- おれは、強いわ。いえー。
- よし！
- ありがとう。

③同点の時

- おれのほうが本当はすごかったな。
- まあまあやな。
- ありがとう。楽しかったわ。

④先にならばれたとき

- おまえ、先に並ぶなよ。
- ちっ！
- ・・・(何もいわない。1回ぐらいいいか。)

⑤間違えをしてきされたとき

- わかってたし、お前にいわれたないわ。
- 次から気をつけよう。
- たまたまや。
- ・・・そうやね。
- うるさい！！

⑥約束破られたとき

(しょうがない事情、1～2回目)

- お前、わざとやろ。
- しょうがないね。
- 気にしないで、またあそぼう
- 大丈夫

⑦遊びをことわるとき

- ほかの遊びをしたいなあ。
- 無理！
- ちょっとごめん、できないねん。
- ありがとう、ちょっと他のことをしないと
いけないので、ごめんね。

⑧いやなことを言われたとき

- お前、あほやろ。
- ・・・(何もいわない)
- 先生にいうよ。
- そんなこといわないで

⑨ほめられたとき

- あたりまえやろ
- ありがとう。
- そんなん、当然やし。お前はできへんの。

⑩ゆずってもらったとき

- ありがとう
- ・・・
- よし！
- ありがとう (今度、譲り返す。)

いいと思う言葉 →○
ダメだと思うこと→×

まあまあなの →△
かなりだめなの →××

をつけましょう。